

アスカ軟式野球連盟



2010年度版

アスカ軟式野球連盟会則

草野球の王道

<http://www.asuka-league.com>

- 第1条 (名称) 本会は「アスカ軟式野球連盟」と称する。
- 第2条 (目的) 本会はアマチュアスポーツ団体として、正しい規律
信頼・知識・健康を重んじ、地域の発展と会員相互の
技術向上に努力する。
- 第3条 (行事) 本会は第2条の目的を達成する為に連盟の要望に基
き大会を開催するが、これは早朝野球を主眼として行う
事とする。
- 第4条 (役員) 本会の役員構成は次の通り。
会 長 1 名
事務局長 1 名
審判部長 1 名
記録部長 1 名
選 手 会 若干名
役員任期は1年とする。但し再任は防げない。
- 第5条 (役務) 会員は会を代表し、各役員は一切の会務の処理を
する。
- 第6条 (会議) 本会は会長の命に依り加入各チームの監督を招集し
監督会議を開き次の事項を決定する。
① 大会の計画及び反省
② 役員の変更
③ 会則の変更
④ 予 算
⑤ 試合に対する必要事項及び其の他の必要事項策定
⑥ 入会・退会及び会員の処分
- 第7条 (議決) 監督会議に於ける諸事項は出席監督の2分の1以上の
賛成を必要とする。
- 第8条 監督会議には各チーム、監督もしくは代理人が出席する。
① 監督会議の決定事項はチーム全員に徹底させる。

- 大会名 アスカ軟式野球連盟名古屋市長杯争奪リーグ戦
コムスタッフ杯争奪トーナメント大会
- 形式 ① 1年1シーズン、リーグ戦 総当たり1回戦のリーグ戦
リーグ戦の途中で夏季トーナメント大会を行う予定
- 時間 試合開始午前6時プレイボール。2月・3月・10月・11月は
6時15分試合開始
試合終了7時45分を越えて新しいイニングに入らない。
- 勝敗 ① 正式試合は通常7イニングから成るが次の例外がある。
(イ) 試合が4イニング未満にて雨天その他の理由で続行不
能な時は後日再試合を行うが4イニングを経過して
いれば正式試合として成立する。
(ロ) 5回以降で7点差が生じたときはコールドゲームとする。
4回で13点差の場合もコールドゲーム適用する。
- ② 試合開始時間迄に9名揃わねば不戦敗とする。
(但し10分待つ)
- ③ 道具がなく試合に支障をきたした場合不戦敗とする。
- ④ 全試合終了後同率者が複数存立した場合には次の方法で
順位を決定する。
(イ) 同点の場合グラウンド条件の許す限り決勝戦を行うが決着
不可能な場合には監督会議の裁定に従う。
(ロ) 優勝は勝ち数で決定する。但し同率の場合は勝率で
決める。決着がつかない場合はチーム得失点で決定する。
- 球場 連盟の指定した球場。稲永球場、その他。
- 審判 軟式野球連盟認定の審判員を1名以上派遣する。
- 日程 ① 組合せ日程は20日前迄には発表するが、試合14日前迄に
申し出があれば日程変更の申し出に応ずる。
但し、それ以降は不戦敗(3,000円)罰金とする。

- 用具
- ① 試合参加選手は全て統一のベースボールプレーに適した正装にて参加の事（帽子・ユニホーム上下は必ず着用）
 - ② 背番号は監督30番、主将10番とする。尚30番以上の背番号は付けない。
 - ③ 大会使用球は日本軟式野球連盟(J.S.B.B)国際(TOP)を各チーム1試合に就き2個以上提出の用意をする。
提出する試合球の基準は新品もしくは、新品に準ずるものとする。
 - ④ 一塁側ベンチが道具を担当する。試合前のグラウンド整備
 - ⑤ 試合終了後、三塁側ベンチがグラウンド整備をする。
 - ⑥ 試合開始10分前にはメンバー表を審判に手渡す。
 - ⑦ スコアシートは試合終了後必ず主審に手渡す。
 - ⑧ 捕手はヘルメット・プロテクター・レガーズを着用する。
 - ⑨ 打者は危険防止の為必ずヘルメットを着用する。
 - ⑩ 金属スパイクの使用は、投手を含め全面禁止とする。
- マナー
- ① 試合時間厳守。
 - ② 試合運行は全て審判員に従う。
 - ③ 試合開始及び終了後、両チーム本塁付近に整列対峙し握手を交わす。
 - ④ ヤジ暴言は厳に謹み試合のムードを損ねない事。
 - ⑤ 抗議権は監督もしくは主将のいずれか1名とする。
 - ⑥ **グラウンド内（ベンチ）での喫煙は禁止する。**
- 罰則
- 下記に記してある事項に該当した場合、監督会議にて処分する。
- ① 試合に棄権したチーム。
 - ② 監督会議不参加のチーム。
 - ③ 試合中の暴力、暴言したチーム。
退場の場合（二試合出場停止・5,000円罰金）
 - ④ ①に該当したチームは、ペナルティとして一試合につき罰金3,000円を連盟が徴収する。

- その他
- ① リーグ戦に於いて、不戦敗チームがたとえ勝率1位でも、優勝の対象にはならない。但し個人賞は表彰対象とする。
 - ② 当連盟内での選手の移籍について
所属チームの監督及び本人の話し合いにより、三者了解のもとでしか、移籍は成立しないものとする。
一方的な移籍は、当連盟としては認めない。
 - ③ 審判代を一試合、各チーム1250円支払う。
 - ④ 本会加入チームは年会費35000円を支払う。
(会費は3月迄に会長に支払う。)
 - ⑤ 本会の会員はスポーツ保険に加入する事。
 - ⑥ 当日中止は午前4時30分とする。
(前日から雨の場合、会長・ホームページで確認する。)
[アスカリーグホームページ「草野球の王道」](http://www.asuka-league.com)
<http://www.asuka-league.com>
 - ⑦ 勝者チームは試合終了後、事務局長(田口)に必ず連絡する。
但し引き分けの場合は一塁側のチームが連絡する。
⑦ 規定打席数は一試合2.3とする。
 - ⑨ 納会(表彰式)はリーグ終了後、12月に行う。
 - ⑩ リーグ所属チームは2月末迄に連盟にメンバーを登録する。
氏名・背番号・守備位置 但し監督・主将は住所・
連絡先も明記する。(個人情報の取扱いは6ページ参照)
 - ⑪ 打者走者は危険防止の為に必ずヘルメットを着用する。
 - ⑫ リーグ戦上位、三位迄表彰する。
 - ⑬ 最高殊勲選手は優勝チームから選ぶが例外もある。
 - ⑭ 各賞が複数いる場合は連盟にて決定する。
 - ⑮ 2010年度よりカウントはボールから先にコールする。
 - ⑯ 投手の投球に対して、打者が明らかに避けることができると
思われる場合はデッドボールにはならない。

名古屋市長杯争奪アスカ軟式野球リーグ戦

優 勝 旗・優勝カップ・表彰状・副賞

準優勝 トロフィー・表彰状・副賞

三 位 表彰状・副賞

個 人 賞

最高殊勲選手	トロフィー・表彰賞・副賞	1名
最優秀投手賞	トロフィー・副賞	1名
首位打者	トロフィー・副賞	1名
打点王	トロフィー・副賞	1名
盗塁王	トロフィー・副賞	1名
本塁打王	トロフィー・副賞	1名
(リーグ戦 5本以上)		
監督推薦	タテ(各チーム)	1名
特別賞(ベストナイン)	副賞	格1名

2008年度より

アスカ・トーナメント大会

優 勝 旗・表彰状・副賞

準優勝 表彰状・副賞

個人情報について

1. 個人情報を取得する際には、その利用目的を明示し必要な範囲で適法かつ公正な手段によって取得いたします。また、取得した個人情報を利用・提供する場合は事前に明確にした目的の範囲内でのみ利用・提供を行います。
2. 取得した個人情報は、登録チームの代表者の同意を得た場合または法律上提供しなければならない場合を除き、第三者に開示・提供することはありません。
3. 取得した個人情報については適切な安全対策を実施し不正アクセス、改ざん、破棄漏洩などを防止するために適切な安全対策を講じます。